

II インストール手順

1. 端末環境

ビルド管理ツールの動作に必要な端末環境は以下の通りです。

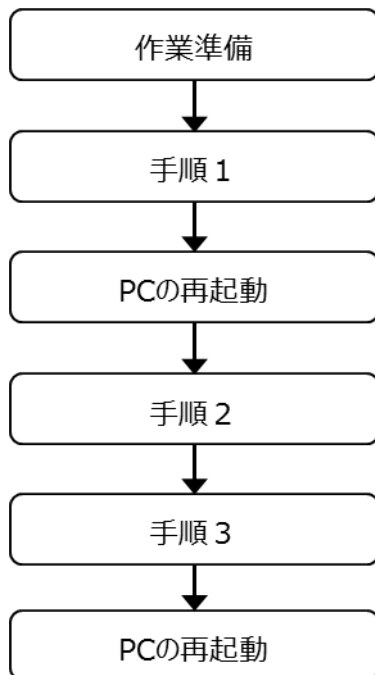
| | |
|-----------------|---------------------------------|
| 日本語オペレーティングシステム | Microsoft Windows® 10 64ビット |
| コンピュータ本体 | 1.4GHz 以上のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ |
| メモリ | 4GB 以上 |
| ハードディスク | 50GB 以上の空き容量は必要 |
| 画面表示サイズ | 1024×768 ピクセル以上 |
| 外部ネットワーク接続環境 | インターネットに接続している環境を推奨 |

2. ビリング管理ツールのインストール

<前提条件>

- ※ インストール作業は管理者権限を持つユーザで作業してください。
- ※ 既に他の目的で SQL Server 製品をインストールしている場合は、ビリング管理ツールをお使いいただくことができませんので、他の PC でのご利用を検討願います。
- ※ コンピュータ名とユーザ名が同一の場合、「SQL Server 2017 Express」のインストールができないため、事前にコンピュータ名またはユーザ名の変更をお願いします。

<インストールの流れ>



- **V3.0 を V2.0 と別の PC にインストールし、V2.0 からデータ引き継ぎする場合は、上記手順を実施後、「手順 4（旧 PC からデータ移行を実施される場合）」を実施してください。**

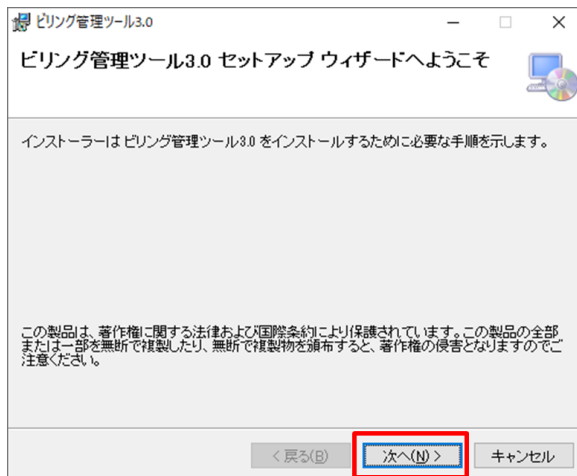
手順 4（旧 PC からデータ移行を実施される場合）

<手順 1>

本ツールをインストールします。

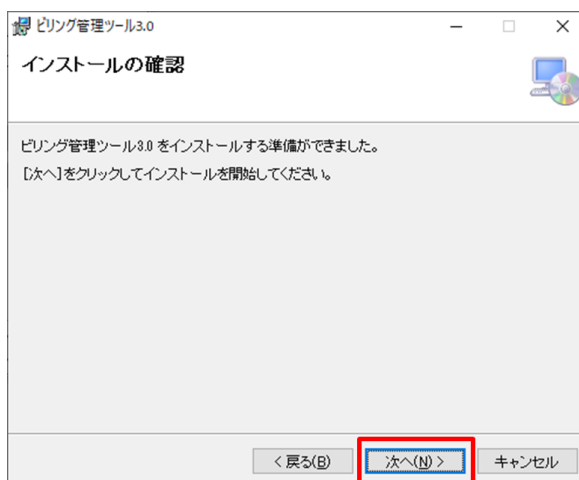
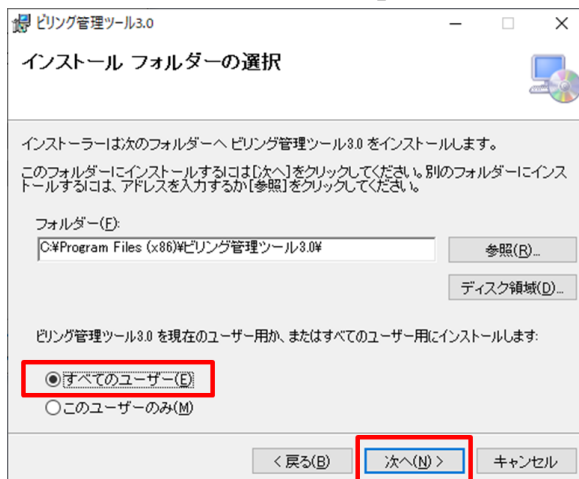
- ① 「手順 1」フォルダにある「setup.exe」をダブルクリックしてください。

セットアップを開始の確認画面が表示されますので「次へ」をクリックしてください。

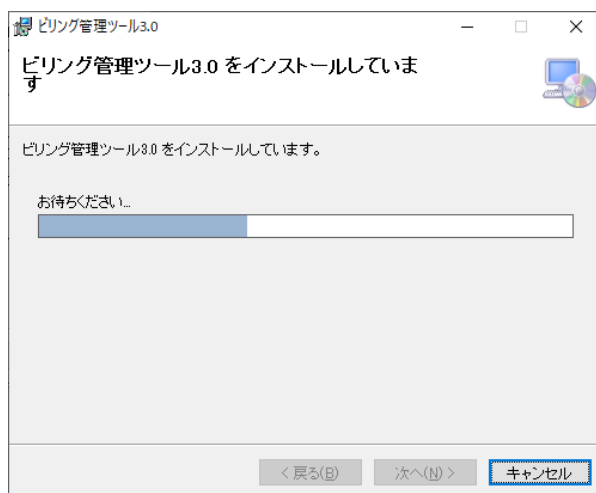
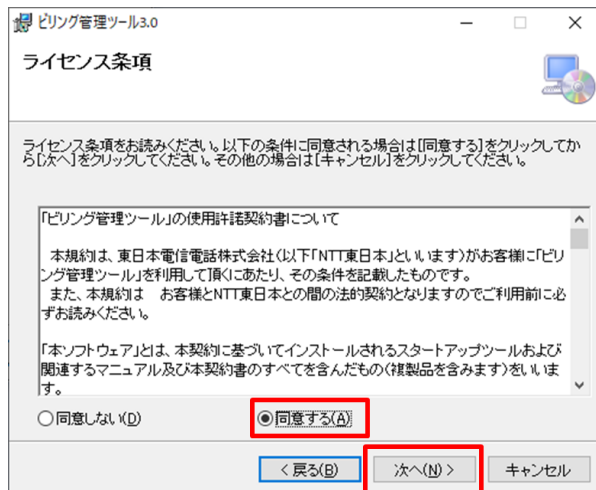


インストール先ディレクトリを確認および選択する画面が表示されます。

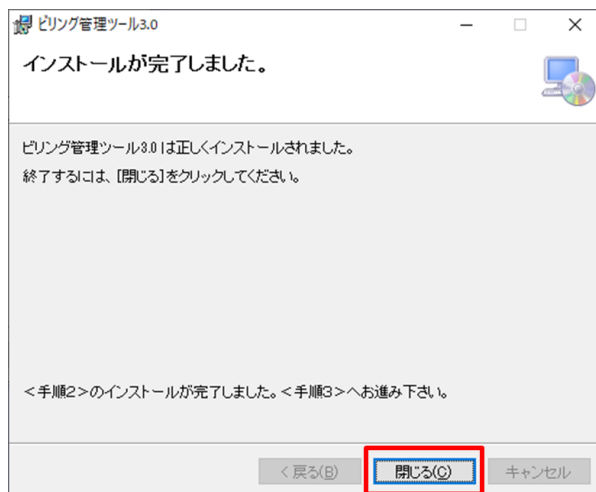
インストール先を確認の上、「次へ」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。



「同意する」を選択し、「次へ」ボタン押下してください。



インストールが完了すると、次の画面が表示されます



「閉じる」ボタンをクリックすると画面が消去されますので、メッセージに従って、<手順 2 > にお進みください。

<手順2>

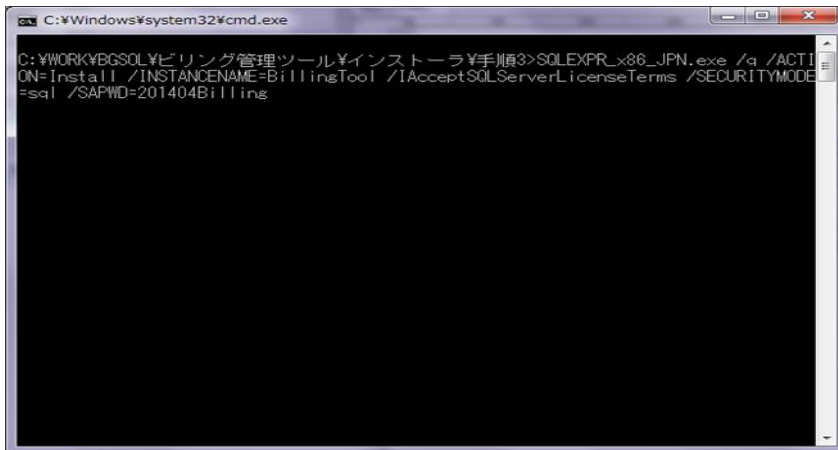
本ツールで使用するデータベースエンジン（SQL Server 2017 Express）をインストールします。

- ① 「手順2」フォルダ配下の「SQL Server 2017 インストール.bat」をダブルクリックしてください。

下の画面が消えればセットアップ終了です。

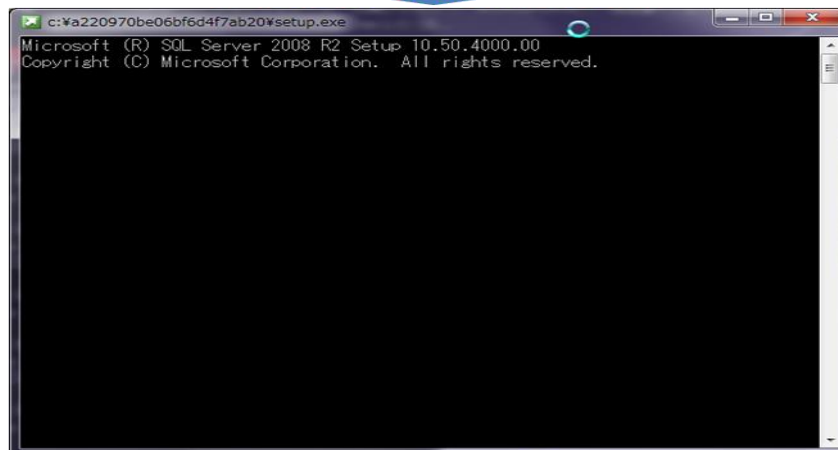
以下2画面が消えるまで、絶対に「×」ボタンをクリックしないでください。

画面が消えるまで20分程度時間がかかります。



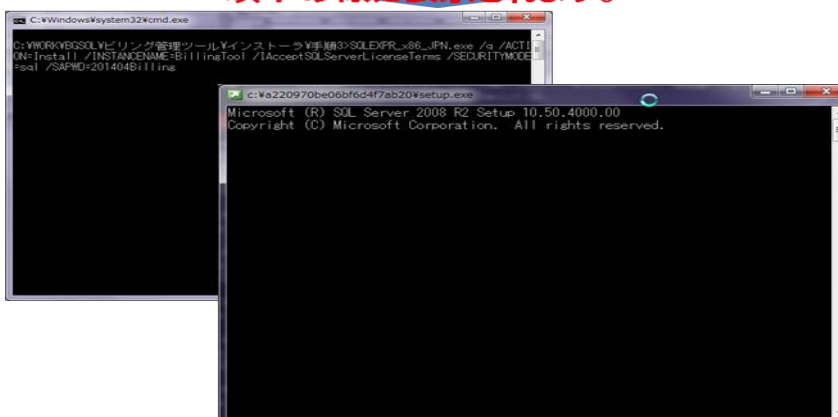
```
C:\Windows\system32\cmd.exe
C:\WORK\BGS\SQL\Billing管理ツール\インストーラ\手順3>SQLEXP_x86_JPN.exe /q /ACTI
ON=Install /INSTANCENAME=BillingTool /IAcceptSQLServerLicenseTerms /SECURITYMODE
=sql /SAPWD=201404Billing
```

更にもう1画面表示されます。



```
c:\va220970be06bf6d4f7ab20\setup.exe
Microsoft (R) SQL Server 2008 R2 Setup 10.50.4000.00
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.
```

以下の様に表示されます。



```
C:\Windows\system32\cmd.exe
C:\WORK\BGS\SQL\Billing管理ツール\インストーラ\手順3>SQLEXP_x86_JPN.exe /q /ACTI
ON=Install /INSTANCENAME=BillingTool /IAcceptSQLServerLicenseTerms /SECURITYMODE
=sql /SAPWD=201404Billing

c:\va220970be06bf6d4f7ab20\setup.exe
Microsoft (R) SQL Server 2008 R2 Setup 10.50.4000.00
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.
```

この2画面が消えたら



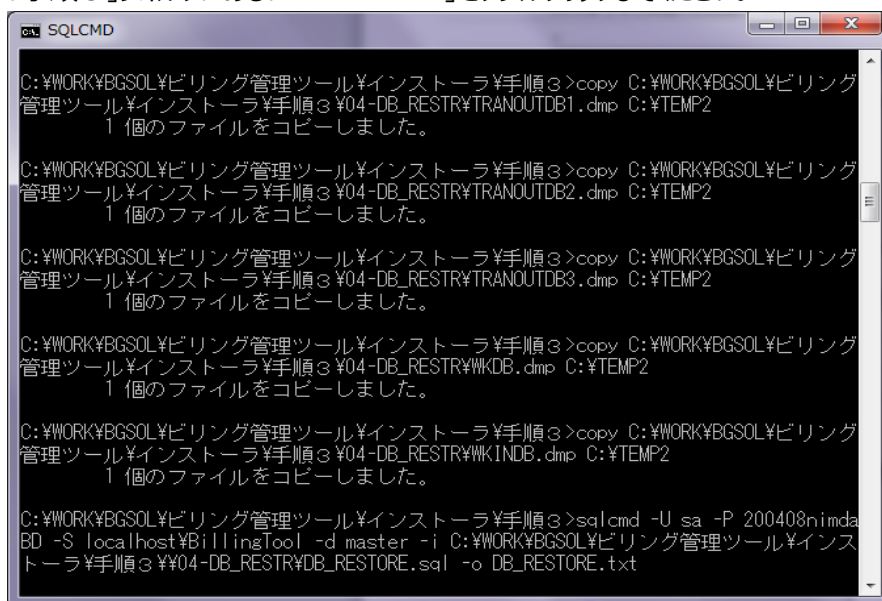
PCを再起動してください

<手順3>

本ツールご利用のため、各種初期設定します。

また、**V2.0 インストール PC に V3.0 をインストールする場合、V2.0 からデータ引継ぎを自動で実施します。**

- ① 「手順3」フォルダにある「DBDAT.BAT」をダブルクリックしてください。



```
C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 >copy C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 ¥04-DB_RESTR¥TRANOUTDB1.dmp C:¥TEMP2
1 個のファイルをコピーしました。

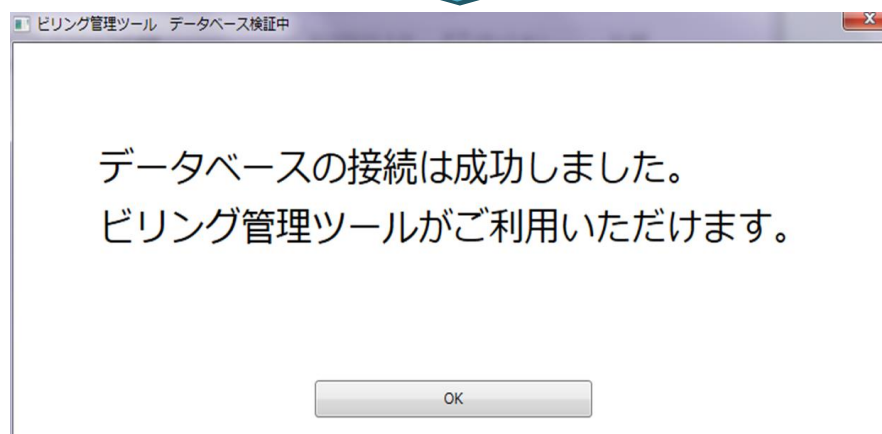
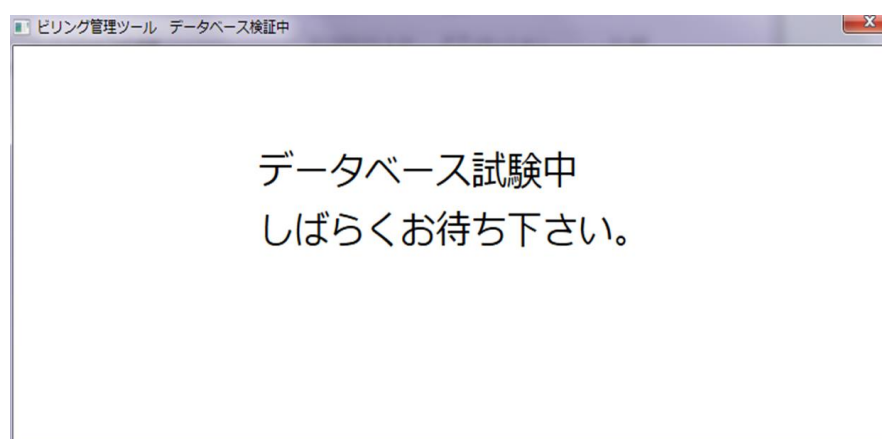
C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 >copy C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 ¥04-DB_RESTR¥TRANOUTDB2.dmp C:¥TEMP2
1 個のファイルをコピーしました。

C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 >copy C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 ¥04-DB_RESTR¥TRANOUTDB3.dmp C:¥TEMP2
1 個のファイルをコピーしました。

C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 >copy C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 ¥04-DB_RESTR¥WKDB.dmp C:¥TEMP2
1 個のファイルをコピーしました。

C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 >copy C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 ¥04-DB_RESTR¥WKINDB.dmp C:¥TEMP2
1 個のファイルをコピーしました。

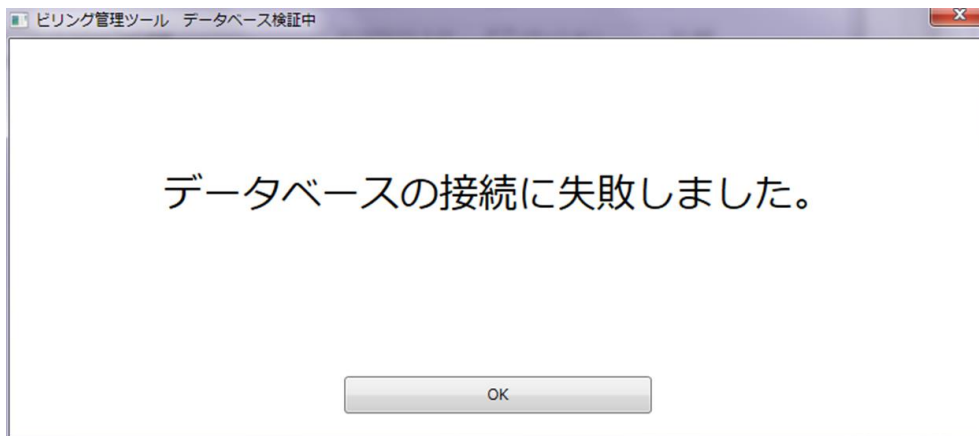
C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 >sqlcmd -U sa -P 200408nimda BD -S localhost¥BillingTool -d master -i C:¥WORK¥BGSOL¥Billing管理ツール¥インストーラ¥手順3 ¥¥04-DB_RESTR¥DB_RESTORE.sql -o DB_RESTORE.txt
```



上記画面が表示されればセットアップ終了です。これでインストール手順の全てが終了です。



＜データベース検証ツールで以下の画面が表示されたら＞



VII アンインストール、アップグレード手順 1.アンインストール手順 ＜データベースエンジン (SQL Server 2017 Express) をアンインストール＞ P100 を実行後、再度＜手順 2＞と＜手順 3＞を実行してください。

<手順4（旧 PC からデータ移行を実施される場合）>

V3.0 を V2.0 とは別の PC にインストールしたが、V2.0 のデータ引継ぎする場合の手順となります。

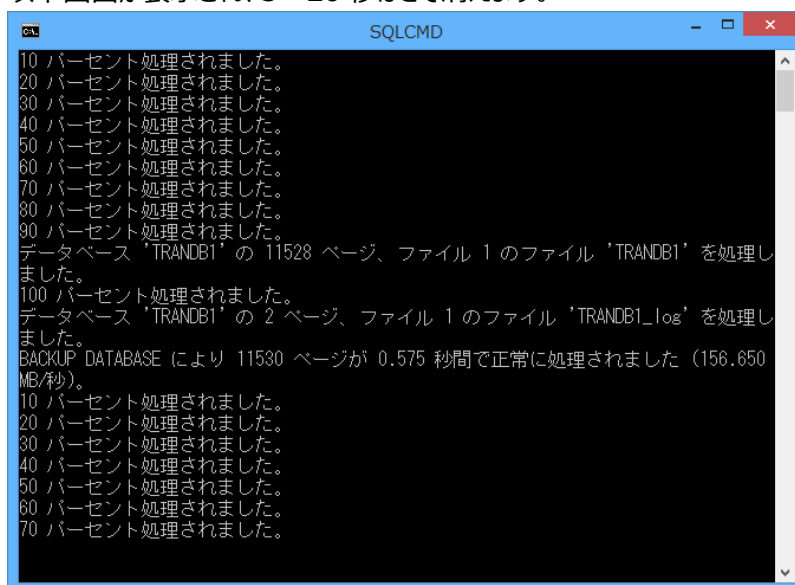
V2.0 からのデータ引継ぎが不要な場合、この手順は必要ありません。

● V2.0 がインストールされている PC での操作 ●

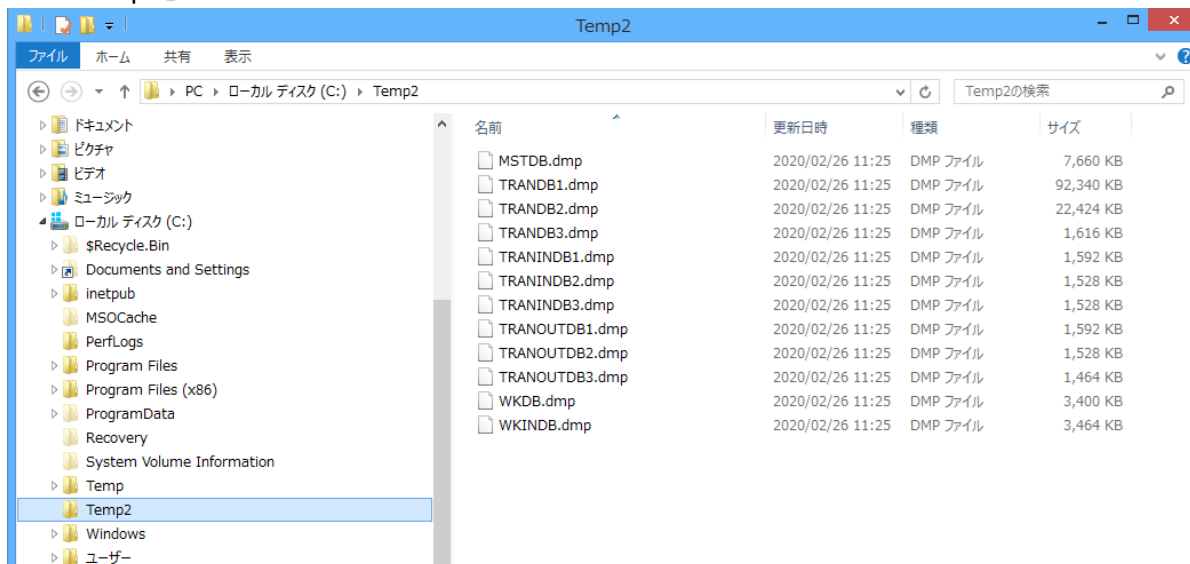
- ① V2.0 がインストールされている PC の CD または DVD ドライブへ、V3.0 のインストール CD-ROM をセットし、「手順4（旧 PC からデータ移行を実施される場合）」フォルダ下の「01_SQL_Server2008 のバックアップ」フォルダにある「2008_Backup.BAT」をダブルクリックしてください。



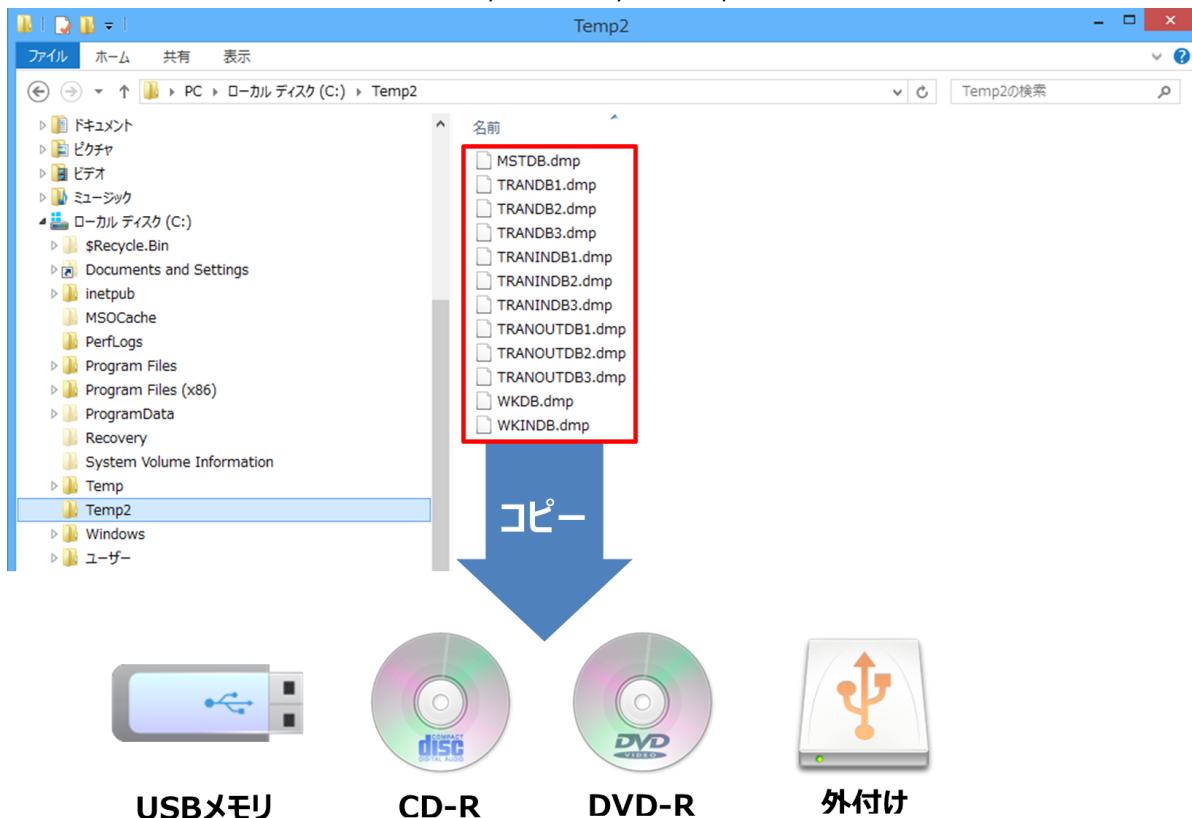
- ② 以下画面が表示され、3～20 秒ほどで消えます。



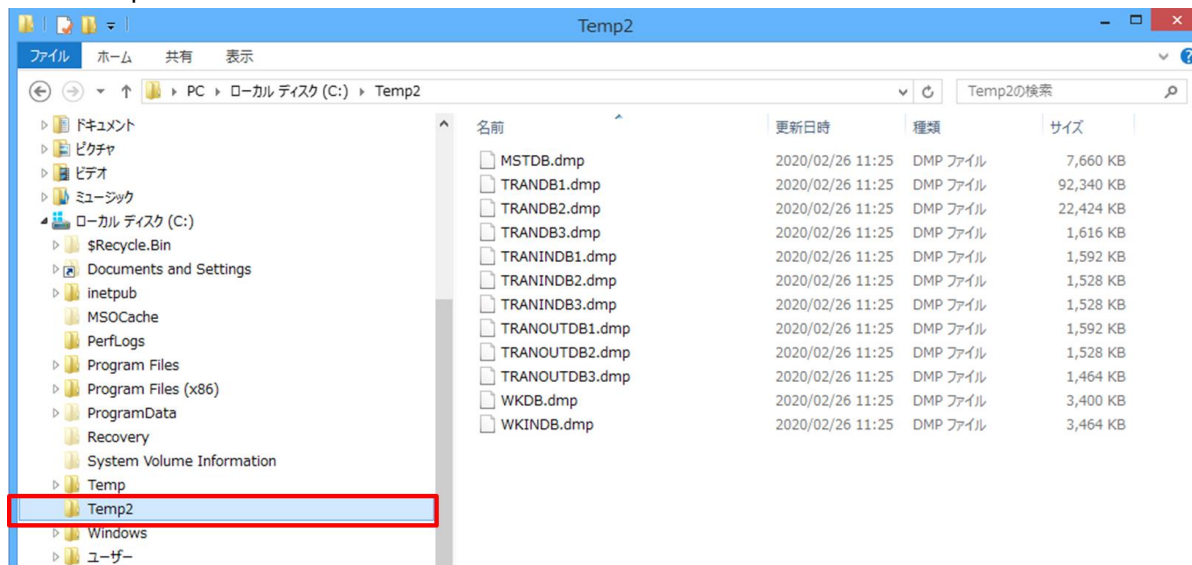
「C:¥Temp2」フォルダに V2.0 のデータがバックアップされます。



③ 全ての V2.0 バックアップデータを USB メモリ/CD-ROM/DVD-R/外付け HDD 等へコピーします。



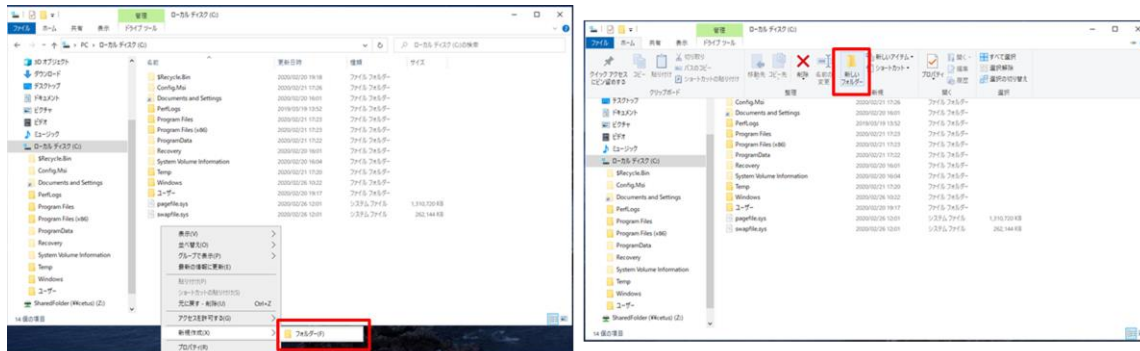
④ 「C:¥Temp2」フォルダを削除します。



● V3.0 がインストールされている PC での操作 ●

- ① 前の手順で V2.0 のバックアップデータを保存した媒体を V3.0 がインストールされている PC に接続してください。
- ② 「C ドライブ」に「Temp2」フォルダを作成します。

⇒作成フォルダのスペルは「半角英字」であれば、Temp2、temp2、TEMP2 でも大丈夫です。



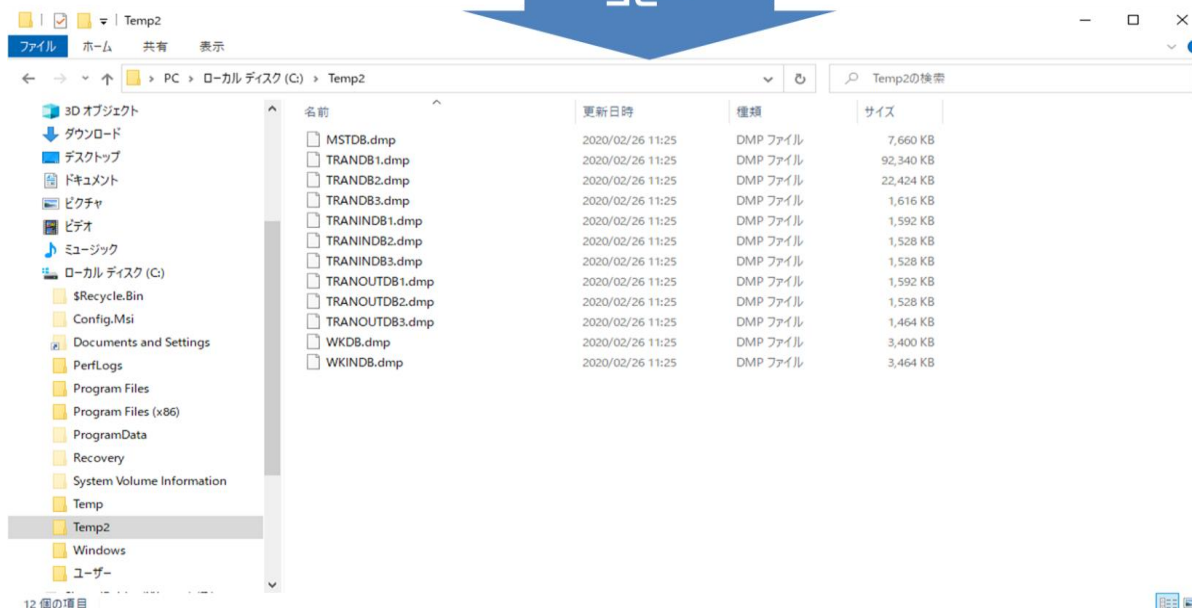
フォルダ作成



- ③ バックアップ媒体から作成したフォルダ「C:¥Temp2」へ全てコピーします。

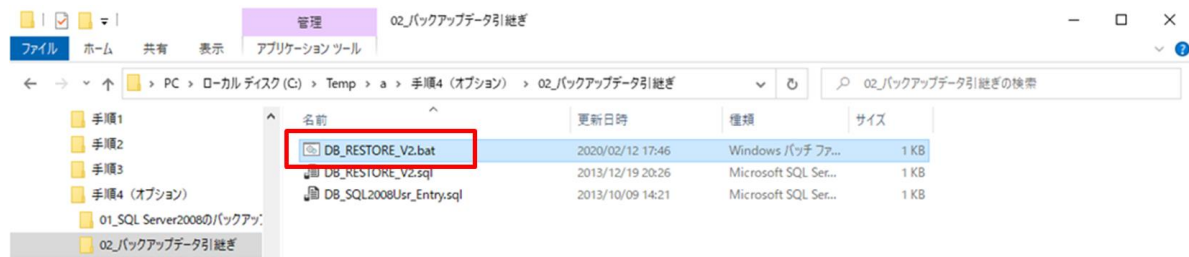


コピー



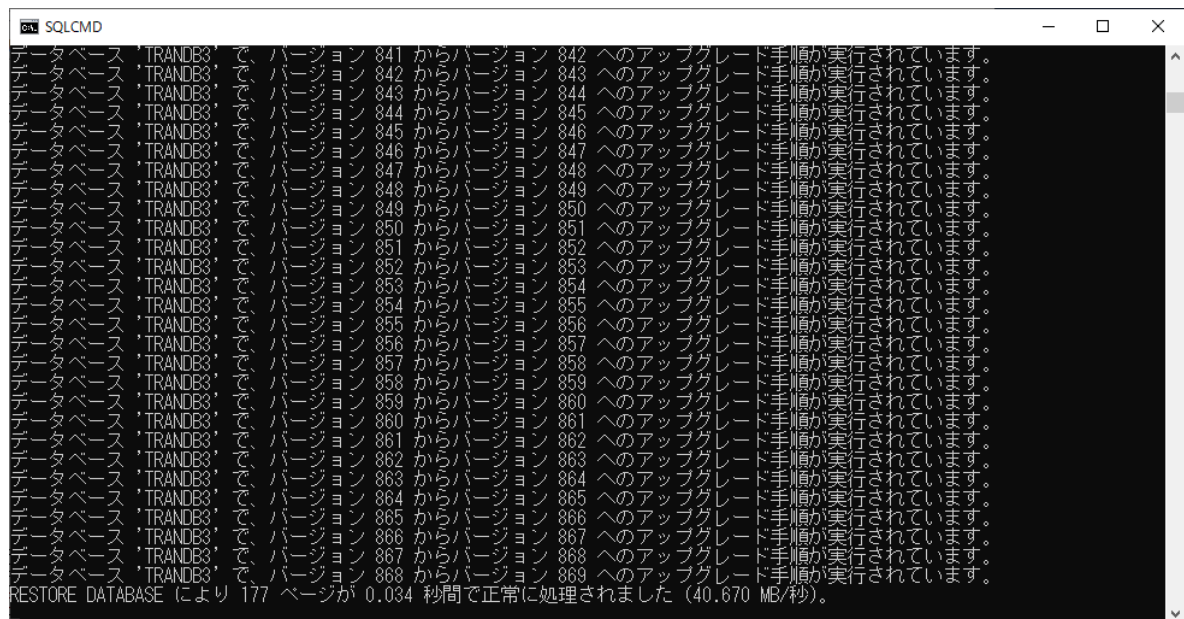
- ④ V3.0 のインストール CD-ROM をセットし、「手順 4 (旧 PC からデータ移行を実施される場合)」フォルダ下の

「¥02_バックアップデータ引継ぎ」フォルダにある「DB_RESTORE_V2.BAT」をダブルクリックしてください。



- ⑤ 以下画面が表示され、3～20 秒ほどで消えます。

この操作で、V2.0 のデータが V3.0 へ全て引き継がれます。



- ⑥ V3.0 を起動し、データが引き継がれていることを確認してください。

- ⑦ 正しく引き継がれていることが確認できたら、作成した「C:¥Temp2」フォルダを削除してください。

※データが引き継がれていない場合は、NTT の営業担当者までお問い合わせください。

※状況によっては、ログファイルや関連画面のスクリーンショットなどを保存し、NTT に送付していただく場合がございます。



<インストールにおける制約事項>

- ① すでに本ツールがインストールされている PC へ上書きで、本ツールをインストールすることはできません。
正式なアンインストール手順に従ってアンインストール後に、インストールしてください。
もし誤ってインストールしてしまった場合は「キャンセル」をクリックしてください。

